

授業計画（シラバス）

■科 目		解剖学		■講師名		中山 光子	
I 部 1 学年		前期		1 5 コマ (1 コマ 90 分授業)		総時間 30 時間	
						講義 2 単位	
■学修概要							
歯科衛生活動に必要な不可欠な基礎的な人体構造や機能について知識を修得する。							
■授業目的、到達目標							
授業目的：人体の構造と役割を理解する。							
到達目標：人体の構造について十分に理解し、運動器や内臓、神経などの構造と役割を説明できる。							
■授業方法							
講義（講義資料を事前に用意し持参すること）							
■教科書（書籍名・出版社）							
歯科衛生学シリーズ／解剖学・組織発生学・生理学 医歯薬出版							
■成績評価・講義上の注意							
1. 定期試験による評価を行う。							
2. 講義内容に関係のない私語や行動はやめること。 <u>ひどい場合は退出を命ずる。</u>							
3. 講義中の写真・動画撮影、講義資料を SNS 等へ投稿することを禁ずる。							
■実務経験							
現在病理学講座に所属しているが、元解剖学講座教室員（日本大学松戸歯学部）として勤務した経験があり、口腔解剖学実習、解剖学実習などの実務経験に基づいて歯科衛生士養成に向けた授業を展開する。							
■授業計画（講義の流れ）							
1	解剖学総論（解剖学用語・方向用語）						
2	骨格系（骨格系概論・頭蓋骨）						
3	骨格系（体幹骨・四肢骨）						
4	筋 系（筋概論・頭頸部の筋）						
5	筋 系（体幹の筋・四肢の筋）						
6	消化器（消化管）						
7	消化器（付属消化腺）						
8	呼吸器・循環器（心臓）						
9	循環器（動脈・静脈系・リンパ系）						
10	泌尿・生殖器						
11	神経器（神経系概論・中枢神経）						
12	神経器（末梢神経）						
13	感覚器						
14	内分泌器						
15	定期試験、解答解説						